

# 無 $\infty$ 限 $\infty$ 大

鳳高校 74 期生学年通信  
(第 13 号) 2019/12/24  
学年通信編集係

いよいよ、今年も残すところあとわずかになってきました。この四月に入学してきたみなさんにとって、今年はどういう年だったでしょうか？入試と向き合っていたあの頃の自分にむけて、今の自分からどんな言葉をかけますか？そして、来年の自分へ、どんな言葉をおくりますか？

## 学年主任より

早いもので2学期も終了します。多くの行事を経験し成長していく皆さんに感化されて私も読書の時間を増やしました。最近読み直した「選択の科学」という本から考えたことをお話ししたいと思います。

その本によると脳が情報を処理するには無意識のうちに、すばやく反応する「自動システム」というものがあり、このシステムが優位に働けば「正しい」答えを知っているからと言ってそれを選択するとは限らない。ということでした。

なるほど、そうであれば宿題をしなければいけないとと思っているときに、ついテレビやスマホの誘惑に負けてしまうのも理解できます。深夜遅くまで動画配信を見てしまうということも、この働きのせいでしょう。でも、これらの誘惑による失敗は外部の力ではなく、自分の選択なのです。今の楽しさに価値を置くあまり、「正しい」選択が出来ていない状態と言えるでしょう。

かといって全ての楽しみを将来のために我慢するというのは、つまらない人生のような気がします。要は後で後悔しない時間の過ごし方ができればいいのではないのでしょうか。楽しむと決めたら楽しむやらなければいけないことを後回しにしていると楽しむどころではないでしょう。年末から年始にかけては様々な催しが行われる季節です。家族と、あるいは友人と過ごす時間も大切に、そして3学期に向けての課題がある人たちはこの時期に、力を蓄えてください。では、良いお年をお迎えください。

## 第四考査 講評

### 英語表現 講評

今年の 11 月に英語の外部試験の導入が見送られたニュースは記憶に新しいと思います。ほっと胸をなでおろした人も多いと思いますが、大規模な変更にはいたらなかったものの、新制度の入試制度に移行するのは変わらないのでしょうか。それを意識した問題構成にしてあります。

現在言われている変更項目の中に、英語リスニングの配点拡大があります。本校では早い時期からリスニング練習を毎週取り入れていますのであわてる必要性はありませんが、定期テストで取り入れている時間は10分程度ですので、徐々に耐えられる時間を延ばす必要があります。それと、「知らない単語は聞きとれない」という法則があるのでシステム英単語を引き続き使い、語彙力も増強してください。

年明けすぐに課題実力テストが予定されております。英語は3技能テストを取り入れていますので、冬休み中にしっかりとワークブックを仕上げてください。年末にはSpeakingのテスト練習もしましたので、また各自でも再挑戦してみてください。

### 英語科 冬休みの宿題

スキルアップノートA1. A2の範囲を仕上げてください。

Speakingの分野も是非もう一度やってみる。

1月9日のGTEC実施後にクラス毎に集めて学年職員室に持ってきてください。

### 国語総合 現代文

学年の平均点がおよそ53点(前回66点)と、前回より大幅に下がった。記述問題の量がふえたことも一因と考えられるが、大問自体を細かく分けていたので、ペース配分の面で気を抜いていた人は焦ったかもしれない。「解ける問題から解いていく」という基本姿勢を意識してほしい。また、抜き出しの問題も増やしたが、こちらは漢字のミスなどで不正解となる者が目立った。焦らず丁寧に本文を確認して抜き出せば正解になるはずである。点数に一喜一憂するのではなく、同じ轍(てつ)を踏まないようにしてもらいたい。

### 国語総合 古典

範囲が広がったこともあり、十分に学習できずに受験した人が少なからずいるように感じます。「訳を丸覚えしたから完璧!!」と言っていた人も、あいまいなところをあいまいなまま放置し、得点につながっていない様子でした。あくまでも一つの語の意味を覚え、それを組み合わせて訳を完成させることが基本です。(そうでないと応用が全くききませんよね)。特に今回は敬語の訳や種類、敬意の方向が出題されましたが、敬語を「～申し上げる」と訳してみたり、謙譲語を「～なさる」と訳してみたり。敬語を正しく理解することができれば、主語の判定や人物関係の把握につながり、読解力は確実にアップします。冬休みを使って、しっかり復習しておいてください。

### 数学A

図形の基本・標準的な内容を網羅してテストを作りました。今回のテストをチェックリストがわりにつかって、知識・技能の再定着をはかってください。例えば、方べきの定理ってどんな定理か、図をかいて説明できますか？どんな形が出てきたら使えるのかも含め、活用できる知識として身につけておきましょう。

数学の問題が解けない原因は様々です。「解説を聞いたら(解説を見たら)理解できたけど、いざ自分でやってみたら解けない」といったような経験をよく耳にします。先生

自身もよくそういう経験をしてきました。心当たりのある人は「自分で手を動かして解いてみる」、「なぜそのような発想・解法になるのかをよく考える」ということをより大切にしましょう。自分で手を動かして解いてみたら、「解説が理解できたから解けるつもりだったが実際やってみると解けない」ということに自分でより気付けるでしょう。「なぜ」を日頃から考えていれば、「授業中は見よう見まねで解けたけど、なぜその解法になるのかよく分かっていないから、ちょっとした変化球に対応できない、または解法をすぐ忘れる」ということが徐々に減っていくでしょう。

## 数学 I

平均点は53.8点です。難しめに設定していたのですが、予想よりみんなできていたという印象です。難しい問題がある中で、基礎的な問題を見つけてしっかり得点できたということだと思います。ただし、それでももう少しできてほしかったという問題もあります。n進法の引き算や、余りの問題など、授業でやったのに正答率が低い問題もありました。そういった問題を落としている人はしっかりと復習してください。

4STEPのStep.AとStep.Bの例題の手前までの問題を反復して取り組みましょう。それで、基礎の理解と定着を目指します。その上で、Step.Bの例題の後の問題に取り組みましょう。このあたりは、基礎が定着していないと難しく感じるはずですが、段階を踏んで取り組んでみてください。

あと、点数が伸び悩んでいる人にアドバイスです。テストの直前は4STEPではなく、教科書の練習問題をやってみましょう。授業でやったことのある問題で、先生たちが「ここはできてほしい!」と思っている問題です。最後にやって、基礎が定着しているか確認しましょう。

## 地学基礎

素点平均は63~64点であった。記号問題の多さに、思考力が問われる問いを多く出題した。勉強しても点が伸びないのであれば、まさにそこが伸びしろであると考えたい。では思考力を伸ばすにはどうすればよいか、それは普段から「入力」と「出力」を意識しているかが大切であるように思う。

例えば思考力を問うために、「トリチェリの実験を空気のない月で実験を行う」という出題をした。この場合「760mm」といった語句を聞いても、思考力を問うことはできない。なぜその現象が起こるのか、エジソンのように「なぜ?」を考えることが「入力」に相当する。また、湿度の問題では、「10℃で60%の部屋を温めると部屋が乾燥した」というような、具体的な想定をもてるような出題をした。机上で学んだことを実体験にあてはめていこうとする姿勢が「出力」に相当する。

語句を記憶することは勿論だが、思考力に繋げることで、経験値の取得にボーナスがつくように勉学や生活を楽しんでほしい。

## 化学基礎

第四考査はほとんどが計算問題だったので、計算の苦手な人にとっては点数がとれずしんどかったと思います。ただ私が思っていたほどひどくなく、平均は55点くらいでした。第五考査の範囲も計算が主となります。授業をしっかりと聞いて数多く問題を自分で解くことを心がけて下さい。答えを写しているだけでは何の勉強にもなりません。

## 現代社会

現代社会は生きる力、人としての教養を身につける科目です。現代社会で学習する知識がなくても生きていけますが、人生は相当味気ないものになるでしょう。色々なことに興味を持ちましょう。日ごろから新聞やテレビのニュースを見ましょう。ネットニュースは偏った情報が多く、しかも自分に都合の良いものしか目に入らない。オススメは、新聞・テレビ・ラジオです。

## 世界史 A

テストで問われる基本的事項で、皆さんがあまりにもできていないものがある。授業中、地図や図説やその他資料を見ることを少し軽視していたかもしれない。しっかり地図を見て、歴史事実を立体的に理解できるように努めてほしい。図説(タペストリー)にはふんだんに情報がある。おおいに活用して、「あっ、そうか」「へえ」「なるほど」を体験してほしい。

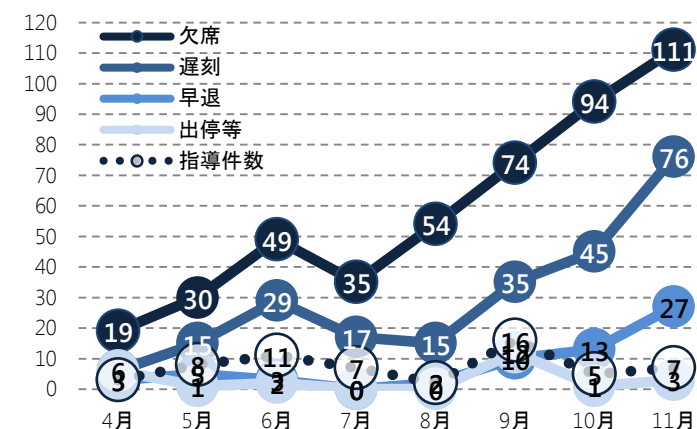
## 生活指導部より

### 2019年はどんな年でしたか?

右も左も分からない中入学した鳳高校でしたが、もう2019年も終わろうとしています。皆さんにとって今年はどうな一年でしたか?

右に11月までの欠席・遅刻・早退・出停等・指導件数のグラフを示しました。このグラフを見て「あなたは何か感じますか?」2020年、オリンピックの年です。4月5月のフレッシュな気持ちを思い出してみてください。

冬休み明け、元気なみなさんに会えることを楽しみにしています。



新年は、8日(水)から!  
課題考査もあるよ!!  
よいお年を...!!